

志免祭 国際コメディシアターフェスティバル2019報告書 ~感想~

日曜日が雨となりましたが多くのお客様にご来場いただき
多くの笑顔が満開となりました
パレードでは出発地点に福祉施設からご来場した
車いすのおじいさんおばあさんが沢山来ており
ちんどん屋さんが気を利かせその方々の前で懐かしいメロディを奏で
会場一帯が暖かい空気になった事がとても印象深かったです

昨年度に続き、今年も継続していく為の試みを多く行いました
やはり重要なのはスタッフと開催資金
まずはお金が必要なんだという意識をみんなに持ってもらう事も含めて
出演者に協力してもらい募金箱を設置しました
また、数多くのグッズを作成して販売しました
多くのご協力があり今回も開催することが出来ました
とても感謝しています

より楽しくより安全にご来場いただいた皆様の満足度を上げられるような
フェスティバルにするにはどうすればよいか
開催費用の捻出も含めて考えていかなければならないと強く感じました

来年には10周年になります
来年に向けて今年は早くから動き始めており
今ある企画を継続するという事と他に
他では観られない特徴あるプログラムをおこなえればと思っています
具体的には会場にテントを設営してサーカスのような雰囲気を創出いたします
また、そこで行われる演目に関してはスペシャルな事を考えています
その為に今年はクラウドファン্ডによる支援を呼びかけるべく活動いたしています

最後に
世界を見渡すと様々な問題が溢れています
我々が出来る事は小さなことかもしれませんが
このフェスティバルを通して人と人が触れ合い
少しでも多くの笑顔が作れるように今後とも続けていけたらと思っています

ユキンコアキラ作



↑募金箱↓

安田太朗作



パレード前に集まっていた皆様と
そこに向けて演奏するちんどん屋

